平成 28 年 7 月 14 日

１学年保護者の皆さまへ

伊丹市立 伊 丹 高 等 学 校
PTA 会 長　東 谷　俊 子
学 年 部 長　生 尾　朋 美

１学年保護者会だより

６月 30 日に開催された保護者会には、117 名と大勢の方にご参加いただきありがとうございました。子どもたちが学校でどのように過ごしているか、クラスの様子や雰囲気など、先生方から直接お話しいただける貴重な機会となりました。簡単ではございますが、内容につきまして以下の通りご報告いたします。

■ 森井裕史校長先生より

本日はお集まり頂きありがとうございます。本校では様々な取り組みをしておりますが、保護者の方々におかれましては、入学前に学校の資料等をお読み頂きまして「この活動はこういうことだったのか」など、いろいろな感想をお持ちのことと思います。その活動の 1 つとして、この学年から卒業時に、論文や課題を発表することを目標に探究学習に取り組んでいます。大学入試改革により、これからの大学入試では、「高校で何をやったのか」について聞かれます。今後、多くの大学でこのような流れになるでしょう。そのため、論文ワークや学校フリーペーパーワークを通して、高校時代にやったことを表現できる力を身につけます。その他、様々な取り組みについては、この後の学年団から説明があると思います。何か疑問等がございましたらいつでも気軽に担任等におっしゃってください。

最後に、18 歳選挙権実施に伴い、政治的活動についてですが、本校では、構内では原則として禁止とし、構外においては学校に届け出る必要はなく、保護者の皆さまのもと行うことが出来るとしています。これからも、保護者の皆さまのご協力のほど、よろしくお願いいたします。

■１学年主任　福村先生より

入学からまる３ヶ月経ちました。学年の方針や生徒の様子などは、学年通信を通して、保護者の皆さまにお伝えしているところです。生徒から保護者の皆さまのお手元に届いているでしょうか？

学年通信の内容を振り返りながら、これまでの取り組みを報告いたします。

- №1　71 回生の学年経営方針
- №2　オリエンテーション合宿での様子、スタディサポート第１回結果
- №3　中間考査終了後からの様子
- №4　文化祭前の様子、２学期の文理選択・科目選択に向けて
- №5　文化祭を終えて

71 回生のこれからの取り組みの一部を紹介いたします（全て新規）。

探究学習　　論文ワーク（普通科）　　学校フリーペーパーワーク（商業科）
市高 English Camp　　「 Global Study 」特別授業（ＧＣコース）

など、71 回生は、生徒・学年団ともに「挑戦」をテーマに揚げ、取り組んでいきたいと考えています。指導・進路の詳しい内容は、この後に担当の教師が報告いたします。

71 回生の取り組みは、保護者の皆さまのご協力があってこそ成果をもたらすと考えております。これからもご協力のほどよろしくお願いいたします。

■各担任の先生よりクラスの様子

１組　辻先生：

１組ＧＣコースは男子 10 名、女子 30 名ですが、男女の分け隔て無くクラス全体で和やかな雰囲気を作っています。文化祭での全員の揃ったダンスが象徴的です。学習への意欲も高くほとんどの生徒がトワイライト講座を受講しています。クラスとして担任が指示する前に自分たちで行動できる場面が多く、感心しているのですが、その良さをさらに伸ばしていきたいと考えています。

２組　松本先生：

クラスの雰囲気はとてもよく、チームみたいな雰囲気です。みんなで何かを成し遂げるために協力したり（文化祭･オリテン合宿の校歌コンクールなど）挑戦しようという姿勢が見えます。また、授業中や人の話を聞くときの姿勢もしっかりできており、高校生活のスタートを良い形で迎えています。ただ現状の形を維持していくことが難しいと考えています。私もそのところを意識して、生徒たちと共に成長し、より高い目標をもちながら、一生懸命がんばっていきます。

３組　栗林先生：

同じ中学校出身のメンバーがあまりおらず、クラスのみんなで仲良く出来るのかなぁ。と不安に思っていましたが、オリエンテーション合宿・文化祭などの行事や、部活動・総合学習におけるグループワークなど学校生活を通じて、生徒達のネットワークが出来つつあると感じています。今後ともよろしくお願いします。

４組　中村須美代先生：

４組は男子 17 名女子 23 名ですが男子の方が少ないとは思えないほど元気な活気溢れるクラスです。授業の反応もよく、自主的に発表もよくします。失敗を恐れずチャレンジするところがすばらしいです。今は、球技大会に向けて昼休みに男女仲良くバレーボールをしています。

文化祭は、正直取りかかりが遅く心配しましたが、一人ひとりが自分の出来ることを一生懸命頑張る、自分の仕事以外も手伝うなどして良い作品を創り上げていました。この経験から、計画を立てることや協力することや最後まであきらめないことの大切さを学んだと思います。この経験を今後に生かして頑張っていってほしいと思います。

５組　中村公一先生：

一年五組は、落ち着いた静かな穏やかな生徒が揃ったという印象です。五組に教科担当で来て頂いている先生方にも五組の授業は静かだと言われます。私もそう思います。緊張感をもって積極的な姿勢で授業を受けてくれているように思います。よくがんばっています。また、いろいろと多岐にわたる連絡や指示もだいたい一回言うだけで徹底します。教師冥利ということばを使いたくなる生徒たちです。有り難うございます。

これからの高校生活では、学校での活動のあらゆる面で主体性を持ち、自身で問題を解決してゆく力、能動的なバイタリティを培ってほしいと思います。

６組　太田先生：

クラスの特徴は女子が元気で、男子がおとなしい。提出物の期限を守る、清掃の徹底などを大切に取り組んでいます。

文化祭では展示、壁画ともに優秀賞をいただき、生徒共々とても喜んでいます。この行事を通してさまざまな学びがあったと思います。各グループにて計画 → 実行という部分を強調して取り組ませました。準備が整わないと作業に取り組めないということを痛感し、計画性の大切さなどを知ったと思います。優秀賞という評価はいただきましたが、１人ひとりの思いはさまざまで、係の人に任せっきりで今ひとつ貢献できなかったと反省している生徒は、「次はもっと頑張りたい！」と感じているようです。

毎日の学習記録表や、期末考査への計画表などの取り組みをしています。学習習慣をつけさせることが第一の目的ですが、P（計画）D（実行）C（振り返り）A（改善）を、いろいろなところで意識させ、身につけさせたいと思っています。

７組　古川先生：

商業科は、男子４名、女子 36 名で頑張っています。

文化祭では、「おばけやしき」をしましたが、毎日夜７時まで残って準備した生徒も多くいました。賞はとれませんでしたが、いつも長い行列ができ、大人気でした。

文化祭の翌日には、電卓の検定試験があり、日曜日にもかかわらず、ほとんどの生徒が受験し、90％以上の生徒が合格しました。

勉強が苦手な生徒が多い中、数学の週末課題の提出率がここ最近は 100％になっており、他のクラスと比較しても提出状況が良くなっています。現在の生徒のやる気を維持していきたいと思いますのでご協力をお願いいたします。

■生活指導係　太田先生より

今年度より、登下校時の安全面での配慮から、携帯の校内持ち込みの許可はされていますが、校内使用は認めていません。しかし、これまでに９件の指導をしました。巡回などもしていますが、ご家庭でも再度話し合っていただくなど、ご協力をよろしくお願い致します。また、スマホ依存など、長時間使用は、いろいろな意味でマイナスです。便利なツールですが、危険もはらんでいます。ご家庭でのルールなどを決めていただき、使用させていただきたいと思います。また、自転車マナーについても、近隣の方々からご注意をいただきます。学校でも再三指導はしておりますが、ご家庭でもよろしくお願いします。

市高生は、おとなしい生徒が多いと感じています。社会で必要な力として、「主体性」「実行力」などが上位に上がっています。物事に進んで取り組む、目的にそって確実に行動するという力をつけさせていきたいと思っています。教科指導だけではなく、部活動（１年生加入率９割）、行事などで身につけるべく指導をしています。

71 回生は「挑戦」というテーマを掲げています。学力だけでなく、将来に向けて必要な力の育成に挑戦する生徒達をサポートしていきます。失敗もあると思いますが、見守っていただけたらと思います。

■進路係　辻先生より

１．これからの進路について
「自分自身で決めないと進路が決まらない」、大学入試の基礎知識
近年の入試の特徴、学力＋α

２．市立伊丹高校の進路指導
昨年度、関関同立合格者が 100 人越、センター試験受験の必要性
受験の費用について

３．71 回生の取り組み
①基礎学力の定着⇒学力
②主体性を育む⇒＋α
③学校生活を通して成長する⇒＋α

４．その他
志望校を上げると成績は上がる、チャレンジさせるサポート

■修学旅行について　東武トップツアーズ　今さん

平成 29 年 11 月 13 日（月）～11 月 17 日（金）実施予定のベトナム方面修学旅行説明

１．トラベルインフォメーション

２．ベトナム教育旅行のおすすめ

３．行程表

４．宿泊予定施設

５．利用予定航空会社

以上　お忙しいところ参加いただき本当にありがとうございました。